



第40号

# 地域なんでも情報局

令和3年2月10日発行  
長崎市社会福祉協議会  
長崎市上町1番33号  
095-828-1281

たくさんのやさしさをありがとうございます

新型コロナウイルス感染症の終息が未だに見通せない中、令和2年度赤い羽根共同募金運動が始まり、今年度も市民の皆様から多くの温かい募金をお寄せいただいております。また、新しい生活様式が求められ、人と人が距離を取ること、接する機会を減らすことが求められるという例年にない環境下にもかかわらず、地域での募金活動にご協力をいただいております自治会関係者の皆様方に対しまして、心から厚くお礼申し上げます。



募金協力いただいた企業・団体名  
つづき裏面へ掲載しております。



当会ホームページから「地域なんでも情報局」バッカンバーがダウンロードができます！  
『長崎 地域なんでも情報局』で検索。



(本村 信幸)



# みんなが使えるベンチ



県民の森から  
（熊谷 俊和）  
ださいね！

長崎市社会福祉協議会外海支部では、バス停に設置していたベンチの修復を行っています。設置から10年以上経つていてかなり老朽化しているのが一目瞭然ですね（写真にはないですが、背板が外れているものなど損傷が大きいものも数多くありました）。

破損したベンチは、ケガをするなどの危険があるため撤去しています。しかし、ベンチが無いためバスを待っている間、バス停周辺にしゃがみこんでおられるご年配の方もおられたと聞き、早急な対応が必要だと考え、修復に向け支部役員の有志が集いました。



令和2年12月20日（日）に男の簡単料理教室が開催されました。戸石地区では初めての試みで、4人の有志が集まりました。

講師は、長崎市社会福祉協議会戸石支部の里正昭支

部長が務めました。里支部長は日頃から様々な料理を作られており、料理の腕前

# 男の簡単料理教室 戸石地区



（佐々野 由佳）

様々でした。半日かけて6脚の修復が終りました。素人ながら半日かけて6脚の修復が終りました。素人ながら

お手本を見たり、時には「計量カップで量つていて」といわれ、残りは20脚あまりと

お手本を見たり、時には「計量カップで量つていて」といわれ、残りは20脚あまりと

比率を覚えた方がいい。」  
う大胆なアドバイス

料理が完成していきました。  
参加者は、完成した料理を食べながら「これは簡単

にできるね。」「奥さんに作ってみようかな。」と話しておられ、大満足の様子でした。



完成☆

# コロナ禍だけど、お正月は華やかに！ 西町支部



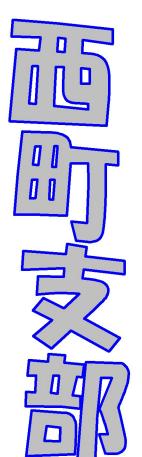
令和2年12月12日（土）西町小学校体育館下の広場で、西町支部主催の門松作りが行われました。

この日は支部関係者が作る門松と、西町小学校の児童と先生が作るミニ門松とに分かれ、全員がコロナウイルス感染防止対策を講じながら作業を行いました。

ミニ門松作りでは、材料として長い竹が準備されており、参加者はノコギリを使い必要な長さに竹を切れます。ノコギリを使うのが初めての児童もいる中、吉原支部長の指導のもと約2時間で可愛らしいミニ門松が出来上りました。

また、支部関係者が作る門松は、11月から材料となる竹や松などを山に切り出しこそと、何回も準備を行くなど、何回も準備を重ねようやく立派な門松が出来上がり、縁が丘地区ふれあいセンターと、西町小学校の玄関に華やかに飾り付けられました。

令和2年はコロナ禍で夏祭りやグラウンドゴルフ大会が中止となりましたが、令和2年最後の行事となつた門松作りを開催することでき、日本の伝統文化の継承と併せて地域の親睦を深めることができました。



（原 英幸）